

## 一 般 質 問

平成26年6月17日（火）

1 番 阿 部 裕 美 子 議 員

### 1. テレワークの導入について

①様々な状況の方が、働き易いテレワークを市が率先して導入していく事について

### 2. 交通安全に取り組む町内会等への助成について

①積極的に交通安全に取り組んでいる町内会等に、旗・のぼり・カーブミラー等の費用を助成する事について

### 3. 年金制度について学ぶ場を提供する事について

①高校生や成人式に出席した方を対象に年金の仕組みについて学ぶ場を設ける事について

### 4. 認知症健診の導入について

①認知症の早期発見・治療を目指し、65才以上の方を対象に無料で健診を取り入れる事について

### 5. 介護サービスを利用していない方へ還元する事について

①高齢化が進む中、介護サービスを利用していない方へ、温泉利用券・お買物券等を贈り、元気で暮らす事への励みとなる取り組みについて

### 6. 親元近居助成制度の導入について

①この度の花川北地区の都市計画見直しに合わせ、親世帯と子世帯が同居、もしくは近くに住み支え合う暮らしを始めようとする方に助成する事について

---

1 1 番 長 原 徳 治 議 員

### 1. 市長の政治姿勢について

①集団的自衛権の行使についての見解を伺う

### 2. 医療・介護について

①介護保険制度改定（案）での要支援者サービス事業の変更と特養の入所制限について

②無料・低額診療の制度と薬剤費助成について

③国保経営健全化計画の改定の基本的考え方は

### 3. 子ども・子育て支援新制度について

- ①保育所予算について－保育料、認定就学時間、保育士の待遇等について
- ②放課後児童クラブについて－利用料・対象学年・支援員等について

### 4. 交通安全対策について

- ①一時停止標識、信号機等について
- ②自転車の交通安全対策について

### 5. 市職員体制について

- ①地方公務員法の改定に伴う人事評価制度の考え方について
- ②女性の登用について市及び民間及び審議会等の状況について伺う

---

## 13番 伊 関 史 子 議 員

### 1. 障がい福祉について

- ①サービス等利用計画の作成について
  - イ. 目標を達成するために行った施策について
  - ロ. 計画作成に対する周知方法について
  - ハ. 計画作成が目標数に達しない要因について
  - ニ. 計画作成に対する認識について
  - ホ. 今年度末までの目標達成及び今後の考えについて

### 2. 花川通延伸について

- ①植生調査について
- ②植生調査結果を踏まえた検討は市民を交えて議論すべき

### 3. マイナンバー法について

- ①導入によって考えられる有効性について
- ②予測できるリスクについて

### 4. フッ化物洗口について

- ①危険性の説明について
- ②フッ素洗口でむし歯予防！！のパンフレットについて

### 5. 学校給食センターについて

- ①米飯給食について
- ②石けんについて
- ③残渣の処理について

1. 石狩湾新港地域について

- ①新港地域の各プロジェクト計画の進捗状況について伺う。
- ②新港地域の将来ビジョンについて伺う。

2. 幼保一元化について

- ①市内保育園と幼稚園の現状と今後の対策について伺う。
- ②次年度から施行される幼保教育に対する市の対応について伺う。

3. 市内町内会館について

- ①町内会館の利用状況と今後について伺う。

4. 石狩火葬場について

- ①石狩火葬場の使用状況と炉の対応年数及び控室等の改修計画について伺う。

5. 宿泊施設誘致について

- ①宿泊施設誘致の現状について伺う。

1. 小中学校の体育館とグラウンドについて

- ①学校施設を巡る事故には、未然に防ぐことが非常に困難な事例もあると思われるが、施設面での配慮や現状を把握した上での適切な管理を行う事で、事故を防止し、あるいは、事故を最小限に抑える事が出来る。そこで体育館の床材と安全点検方法の状況を伺う
- ②グラウンドの土は経年劣化により、土が締め固まる。運動に適した硬さを保つために行ってきた整備内容や今後の対策を伺う。

2. 空き家対策について

- ①全国的に適切な管理がされず、倒壊により通行人がけがをしたり、放火等犯罪に関わる恐れがあるなど、空き家の対策が全国的に社会問題化している。旧石狩市内、厚田、浜益の各地区における空き家の状況を伺う。
- ②倒壊などの危険因子を持つ空き家の状況は把握されているのか伺う
- ③これまでに行われてきた空き家対策の取り組みを伺う。

3. 給食センターの統合について

- ①第1センター及び第2センターの統合により、ドライ運用を行っていた第2センターでの不安事項であった環境面や労働環境の解消が図られ、また効率的・効果的な運営が期待できる。しかし、統合により生産ラインに問題が生じたときや、また将来の建て替え時期において全ての給

食の提供が出来なくなることも考えられる。このような統合によるリスクを、どの様に解消していくのか考えを伺う。

②統合センターの供用開始後、第1センターと第2センターはどの様にするのか伺う。

#### 4. 本町地区の活性について

①本町地区の特色から見て地域の活性化を進めるには、観光産業の推進に向けた取り組みを、これまで以上に進める必要がある。そのためには、官民が同じ目標を共有し、それぞれハード・ソフト両面からの取り組みを進めるべきと思うが考えを伺う。